



～ 文教のまち西原～

'98 / 10

広報

にしはら

No.320

編集・発行／西原町役場文化広報課（広報係）西原町字嘉手苅112番地 ☎098（946）9846 印刷／グローバル企画印刷（株）



とじて保存すると便利です

子供たちの笑顔

子供たちの笑顔はいいものです。子供は、ほんとうに天使ですね。

— なぎさ学園の園児たち —

町の世帯・人口

（平成10年8月末現在）

世帯数	10,480世帯
人口	31,334人
男	15,886人
女	15,448人

町議会議員二十二名決まる

現職十二名、新人十名が当選!!

町選挙管理委員会（委員長 糸数雄介）執行の町議会議員選挙が、九月八日に告示され、九月十三日に投票と即日開票で実施されました。

これは、平成十年九月二十七日町議会議員任期満了に伴うもので定員二十二名

に対し三十一人が立候補しました。投票は、午前七時から町立の四小学校の体育館を投票所として行われ、午後八時に締め切られました。

投票結果は、選挙当日有権者数二万一千三百四十四

人に対し投票者数一万五千八百一人、投票率七四・〇％でした。

開票は町中央公民館で、午後九時から開始され、各議員立候補の支持者たちが詰め掛け、緊迫した雰囲気の中、実施されました。

最終結果の発表は、九月十四日の午前〇時半発表され、向こう四カ年間の町議員二十二名が決定されました。

新議員に当選証書

―当選証書付与式―

町選挙管理委員会（糸数雄介委員長）は、九月十六日午後、役場大会議室で、平成十年九月十三日に行われた西原町議会議員選挙の当選議員二十二名に対し、当選証書の付与式を行いました。

新人議員十人を含む当選議員たちは、糸数委員長から手渡される当選証書を、新たな町民の負託と期待の大きさに緊張した面持ちで受け取っていました。糸数委員長は「おめでとうございます。みなさんの公約の

内容を拝見させていただいたが、どの方も心から本町を愛している。三万町民の代表として、尊敬の念をもって、素晴らしい議会活動がなされることを期待したい」とあいさつしました。



当選おめでとうございます



富 春 治
兼久201番地の2



長 浜 ひろみ
我謝8番地の20



呉 屋 寛
嘉手苅81番地の4



小 川 孝
我謝686番地



前 里 光信
小波津233番地の131



与那嶺 義雄
幸地135番地の3



呉 屋 吉則
小波津28番地



屋 良 朝英
上原193番地の50



新 川 喜男
小那覇290番地



城 間 義光
我謝216番地



大 城 好弘
小波津218番地



宮 城 秀功
棚原104番地



儀 間 信子
翁長116番地の2



玉 井 正幸
兼久275番地の6



伊 川 幸子
幸地314番地（8の41）



新 田 宗信
与那城315番地の1



町 田 宗助
津花波151番地の1



伊 礼 一美
与那城186番地の38



仲 松 勤
内間411番地の2



宮 平 宗輔
与那城168番地

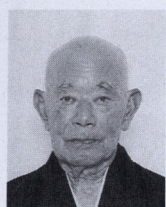


城 間 盛安
翁長495番地の2



仲 松 根健仁
幸地785番地

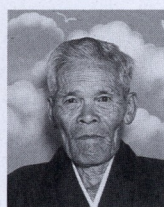
西原町の発展及び町民の福祉向上のために頑張ります。



城間 英吉
〔字棚原822番地〕



伊波 貞子
〔字棚原777番地の1〕



翁 長盛 助
〔字幸地71番地〕



與那嶺タケ子
〔字幸地120番地〕



與那嶺トシ
〔字幸地145番地〕



仲宗根 誠一
〔字幸地759番地〕



下地 マツ子
〔字翁長920番地の48〕



泉川 マカト
〔字翁長703番地〕



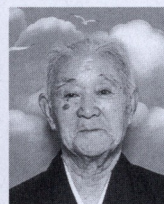
仲宗根 文子
〔字翁長217番地〕



東盛 ヲナヒト
〔字翁長136番地の4〕



棚 原 貞
〔字森川63番地〕



城間 英 喜
〔字棚原16番地〕



我 謝 光 子
〔字小橋川18番地〕



宮里 カツ
〔字小橋川37番地〕



呉 屋 ツル
〔字後呉屋46番地〕



貝志 堅 富子
〔字翁長454番地の17
坂田ハイツA-35〕



大 城 好 子
〔字翁長486番地
坂田ハイツD-14〕



久根次 カマド
〔字幸地920番地の50〕



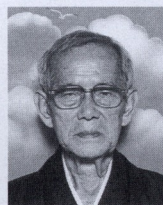
小 橋 川 加 代
〔字小那覇275番地〕



古 堅 ナヘ
〔字小那覇275番地〕



城 間 光 子
〔字小那覇275番地〕



與那嶺 昌吉
〔字嘉手苅14番地〕



渡慶次 モウシ
〔字嘉手苅103番地〕



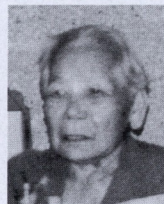
大 城 善 徳
〔字内間56番地〕



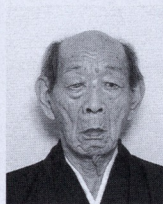
高 嶺 幸 子
〔字与那城302番地〕



東 江 カミ
〔字小那覇503番地の2〕



新 里 キヨ
〔字小那覇503番地の5〕



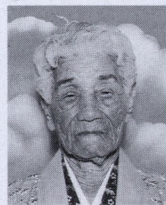
羽 地 方 誠
〔字小那覇275番地〕



東 江 徳 藏
〔字小那覇503番地の2〕



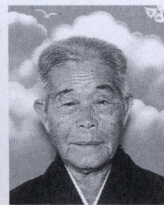
新 川 誠 志
〔字小那覇179番地〕



崎 原 ツル
〔字兼久1番地〕



上 地 千 代 子
〔字我謝178番地〕



小 橋 川 三 郎
〔字我謝682番地〕



小 橋 川 ウト
〔字我謝638番地〕



平 良 衛 正
〔字我謝218番地〕



與 儀 カマド
〔字我謝217番地の2〕



玉 那 覇 エイ子
〔字我謝241番地の40〕



安 谷 屋 節
〔字我謝241番地の70〕



城 間 サチ子
〔字小那覇275番地〕



仲 吉 タケ
〔字小波津44番地
黒宮西原団地4棟102号〕



美 里 カマド
〔字小波津803番地の66
小波津団地B-86〕



屋 比 久 絹 代
〔字小波津399番地の1〕



呉 屋 カマ
〔字小波津24番地〕



仲 田 カミ
〔字桃原25番地〕



與 那 城 ツル
〔字安室76番地〕



宮 平 ハル
〔字我謝756番地の1〕

あやかーらち
きみそーり

今年のトーカチ（米寿者）四十八名、おめでとうございます。

今年米寿を迎える方々は、明治四十四年（一九一一年）生まれで、男性十二名、女性三十六名の計四十八名です。
また、カジマヤー（九十七歳）を迎える方々は、来月号にて、ご紹介します。
写真紹介他に外間マカタさん、（字小那覇一八九番地）、嵩元盛榮さん（字与那城九四番地）が米寿を迎えました。

いいあんべー共生事業始まる

西原町の新しいミニデイサービス事業「いいあんべー共生事業」の助成金交付式が八月二十日、西原町社会福祉協議会で行われました。

いいあんべー共生事業は高齢者の健康維持と社会参加を促進し、世代間交流を通して孤独感の解消に努めるとともに、地域のボランティアの育成と地域活性化を図ることを目的としています。町の委託を受け、町社会福祉協議会が実施します。

- 事業内容は
- 一、各地域の公民館を拠点としてのふれあい事業
 - 二、福祉、保健、医療についての普及啓蒙活動
 - 三、血圧測定などによる健康チェック、健康相談
 - 四、世代間交流事業
 - 五、レクリエーション
- などを各字公民館で月に二回行うこととしています。今年度助成金が交付されたのは小波津団地、坂田、掛保久の三自治会となつて



△血圧測定をうける小波津団地のみなさん

います。なお、九月十一日には翁長町長が小波津団地ふれあいセンターに同事業の視察を行いました。

あいさつにたった翁長町長は「高齢化社会が進む中、健康で楽しい毎日を送るにはどうしたらよいかと、この事業を取り入れました。この事業に積極的に取り組んでいただいてうれしく思います。平成十二年には介護保険制度も導入され、我々すべてが介護する側と介護される側にたちます。お互いに助け合っていきましょう」とあいさつしました。

日本の平和憲法は地球を救うー'98平和講演会ー

区民の皆さんは血圧測定の後、体をもみほぐすレクリエーションなどを楽しみました。

憲法と平和について考えようと八月一日の終戦記念日に西原町は「'98 平和講演会」を西原共同福祉施設で行い、約四十名の町民が参加し、平和について考えました。

講演したのは沖縄大学の佐久川政一教授でテーマは「沖縄の心と日本国憲法」。

佐久川教授は自らの体験もまじえながら、「戦前の教科書は軍国主義教育が強く反映され、戦争が賛美された。もし日本が戦争に勝つていれば、今の民主主義や平和憲法はなかった」と憲法誕生の経緯を説明しました。

また、先の参議院選挙では「経済政策ばかりで新ガイドラインや

沖縄の基地問題が争点になつていない」と指摘。

また、米国シカゴ大学のチャールズ・M・オーババー教授の著書「地球憲法第九条」を紹介し、その中で「日本の平和憲法は地球を救う世界の憲法だ、日本の平和憲法を改正してはならない」という点について強調しました。

講演後の質疑応答では参加者から「ガイドラインの問題など国民の関心が低い」と危惧する声や「平和だからこそスポーツや祭りもできる、平和のありがたさをもっとアピールしよう」といった意見がでました。



△佐久川政一教授(左)とチャールズ・M・オーババー教授著「地球憲法第九条」

親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアーに参加した、西原東小学校二年生仲宗根唯さんが感想文を送ってくれましたのでご紹介しします。



なかそね ゆい 仲宗根 唯ちゃん

平和バスツアーに参加して

西原東小学校 二年生 仲宗根 唯

唯は、平和バスツアーに初めていきました。

ひめゆり平和記念資料館のりり先生の話を、初めて戦争のこわさを学びました。

死体ばかり見たら、人間の心がなくなつて人間でなくなるんだろな。だからお母さんが死んで子どもは生きて

いるけど、気づいてもほかのひとはなにもしません。

へいいたい守ってほしくて南部ににげたおきなわの人、

へいたいを守ってくれとおもつていたけど守ってくれな

かったんだね。アメリカ軍につかまりそうになつたら「死

ね」といわれても、唯だったらいやだな。

戦争は人間がやることじゃないね。やっつけたいことを人間はやったんだね。

平成10年度西原町水道週間 作文・標語募集表彰式

作文／小川 和香奈さん
(西原東小学校四年)

標語／松山 みゆきさん
(西原坂田小学校四年)

最優秀賞



△水道週間作文・標語の入賞者のみなさん。

「平成10年度西原町水道週間作文・標語募集」の表彰式が、九月四日午後、町役場で行われました。

これは、水道週間事業の一環として町内の五つの小学校の四年生を対象に、限りある水資源（水道）について訴える作文と標語を募集し、応募作品の中から優れた作品を表彰するもの。

最優秀受賞作品は、今後約一年間にわたり西原町の水道事業関係の横断幕や垂幕、パンフレットなどに使用され、町民への意識啓発に役立てられます。

表彰式では、選考結果の発表と入賞作品の選評、入賞者に対して表彰状と記念品の贈呈が行われました。

なお、被表彰者は次の通り。

平成10年度西原町水道週間作文・標語最優秀賞、優秀賞名簿

〔作文の部〕(出品者九十二名)

《最優秀賞》(一名)

★小川和香奈(西原東小学校四年)

《水は限りある資源》

《優秀賞》(四名)

▽照屋秀明(西原小学校四年)

「水の大切さ」

▽洲鎌理絵(坂田小学校四年)

「水を大切に」

▽具志堅興平(西原南小学校四年)

「水道水についてわかったこと」

▽幸喜末那子(琉大付属小学校四年)

「水の大切さ」

《入選・八十七名》略

〔標語の部〕(出品者一〇〇名)

《最優秀賞》(一名)

★松山みゆき(坂田小学校四年)

《水一てき大切にすれば

ダムの水ちよ金》

《優秀賞》(九名)

最優秀賞

水は限りある資源

西原東小学校4年 小川 和香奈



「ジャババツ」
いつもなにげなく使っている水。あたりまえのようにじや口から出てくるので、つい、その大切さをわすれてしまっています。けれど水は多くの人がどよりよくして私たちにくれたから物なのです。

6月1日、私たちは、家におくられてくる水をきれいにしている、西原浄水場へ見学に行きました。

西原町に来る水は遠くから運ばれて来ます。まず、福地ダムなど、北部の方にある五つのダムから、導水管を通って久志浄水場に送られます。そこで、大きなごみをとりのぞいてから、西原浄水場にとどけられます。

浄水場では、薬品などでん池や、急速ろか池を

▽伊佐川美香(坂田小学校四年)
「水は生きもの。すべての命のみなもと」

▽玉城美穂(西原東小学校四年)
「じや口から出てくる水は苦勞のつぶ」

▽城間なぎさ(西原東小学校四年)
「水はきれいな心のささえ」

▽玉那覇功(西原小学校四年)
「小さなすくでも大きく

通って、ようやくきれいな水になるのです。西原浄水場できれいななった水は、町内だけでなく、南部の方にも送られていることを、私は初めて知りました。

昔に比べると、今は水の使用量が多くなっているそうです。その理由は人口が増えた事に加え、水を多く使う物が増えたためだと思います。しかし、水を使いすぎるとたくさんあるダムの水も、なくなってしまう。

昔の人は、水をとても大切にしていた。雨水をタンクにためて使ったり、水がよく出る所で村の人がいっしょに洗たくしたりと、水のむだ使いをぜんぜんしていません。私たちも、昔の人の心がけを見習う必要があると思います。

私が一日に使う水の量を考えてみました。朝起きてから、トイレに行き、顔を洗い、歯みがきをし、朝ご飯のじゅんぴにも水を使います。学校では、三百以上あるじや口を使って、みんなが手を洗ったり、そうじをしたりします。図工や習字でも水が必要です。夏にはプールもあります。夜

なろうのかたまりだ」

▽大城絵里奈(西原小学校四年)
「かぎりあるくらしの水たいせつに」

▽上原真理子(西原南小学校四年)
「たいせつな水はみんなのたからもの」

▽仲宗根愛(西原南小学校四年)
「はみがきをする時 手を洗う時 水を出しつばなしにし

ない これは私にもできる」

▽安仁屋美紀(琉大付属小学校四年)
「水は 神様がくれたいのちのみなもと」

▽森山亜衣(琉大付属小学校四年)
「今日も水は生きている みんなのために」

《入選・九十名》略

にはお風呂も入ります。

私だけでも、こんなに水を使っているのです。私が水のむだ使いをしないよう、心がけるだけでも、ずいぶん節約できるのではないでしようか。

例えば、歯みがきの時、コップに水をためてうがいをするのと、水を出しつばなしにするのでは、水の使用量が5、6倍もちがいます。また、シャワーや手洗いの時に、こまめに水をとめるなど、ほんの少しの工夫でかなりの水を節約することができま。

私は今まで手を洗うときなどに、水を出しつばなしにしていたも、あまり気にしませんでした。でも本当は水の一滴、一滴を大切に使わなければいけないのです。

いつも私たちが使っている水は、多くの人のどよりよくよってとどけられています。でも浄水場やダムばかりにたよらず、私たち一人一人が限りある資源を大切にしたいと思っています。かけがえのない水。いつまでも私たちの手で守っていきたいです。

話題

● パソコン使いこなせますか ●

高度情報化社会の進展する現在、パソコンをもっと身近に使いこなそうと、パソコン研修会が8月10日から9月下旬まで琉球大学教育学部内付属教育実践研究指導センターで開催され、西原町役場職員を中心に町民約70人が参加しました。

主催は西原まちづくり町民の会（新川康之会長）と琉球大学教育学部付属教育実践研究指導センター。

研修会では教育学部同センターの米盛徳市教授の説明の後、助手の指導を受けながら実際にパソコンを使って操作方法を学びました。



● 充実の3日間 ―西原町児童館― ●

8月21日～23日の間、町内児童館主催の自然体験活動が糸満青年の家と玉泉洞で行われ、約60名の親子が参加しました。

この体験活動は地域子育て支援の一つで、自然の中で親子のふれあいや年齢の異なる児童が活動を通し、思いやりと自然を愛する心を育てることを目的に行っています。

キャンプ、野外炊飯の体験や水鉄砲大会、星空観察などを実施。期待の玉泉洞体験は、係りの案内で真っ暗な中を胸まで水に浸かりながら恐る恐る進みました。ゴール後は皆、達成感に満ちあふれた笑顔と握手で喜び合っていました。

～県営内間団地自治会に放送設備を整備～

6月30日、県営内間団地自治会事務所に（財）自治総合センターによる平成10年度一般コミュニティ助成金250万円を活用した放送設備が整備されました。

これにより団地内住民にスムーズな情報伝達が行われ、自治会活動に大変役立っています。

（財）自治総合センターは、宝くじの普及広報事業として、宝くじ受託事業収入を財源に助成事業を行っています。



● 下水道促進をパレードでアピール ●

下水道週間の広報パレードが9月10日西原町役場をスタートし、中城村・佐敷町を経由して与那原町役場ゴールで行われました。

このパレードは佐敷町・与那原町・西原町・中城村で構成する中城湾南部流域下水道促進協議会（会長：翁長正貞西原町長）の関係4町村による車輛パレード方式で行われています。

あいさつに立った翁長正貞協議会長は「世界的に環境問題が重要視されていますが、私たちの生活用水による環境汚染をおこさないように公共下水道を推進しましょう」とあいさつしました。

● 第15回西原町敬老会 ●

第15回西原町敬老会（主催：西原町社会福祉協議会）が9月15日敬老の日に町のお年寄りや来賓ら合わせて380人の出席のもと行われ、長寿を祝いました。

主催者を代表して宮平吉太郎社会福祉協議会長は「お年寄りがたくさんいることは、西原町の誇りです。今日の社会があるのは、みなさんのおかげ。心から感謝と敬老の誠をささげたい」とあいさつしました。

主催者あいさつの後は来賓祝辞や多彩な余興で盛り上がりました。



池田苑納涼祭



西原敬愛園納涼祭

西原町海外移住者子弟研修生、国際交流員、外国語指導助手歓迎・激励会開催

西原町海外移住者子弟研修生、国際交流員、外国語指導助手歓迎・激励会が9月18日午後、西原共同福祉施設で行われました。このような合同での歓迎・激励会は始めてで、翁長町長は「町内の外国人の方々と交流を深めていきたい、4人を励ましてやってください」とあいさつしました。



このあと、各人の紹介やあいさつ、研修生受入機関の紹介などのあと、楽しく交流がなされました。



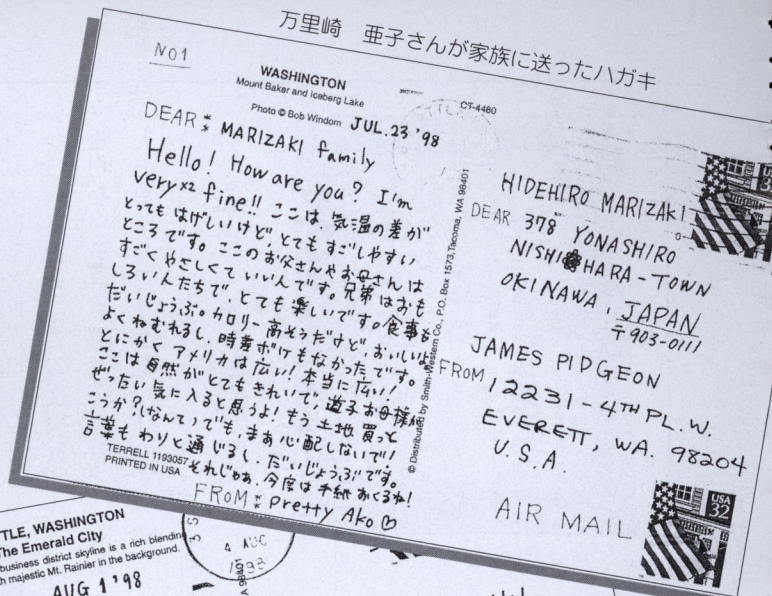
◀左から、外国語指導助手のシェリー マツモトさん（アメリカ合衆国）、国際交流員のカタジナ シチュパンスカさん（ポーランド）、研修生の仲宗根パープロ・サムエルさん（アルゼンチン）《アドベンチスト・メディカルセンターで歯科全般を研修》、當山ウィリアム・アウグストさん（ペルー）《ハートライフ病院で医療検査を研修》

海外短期 留学生 帰国報告

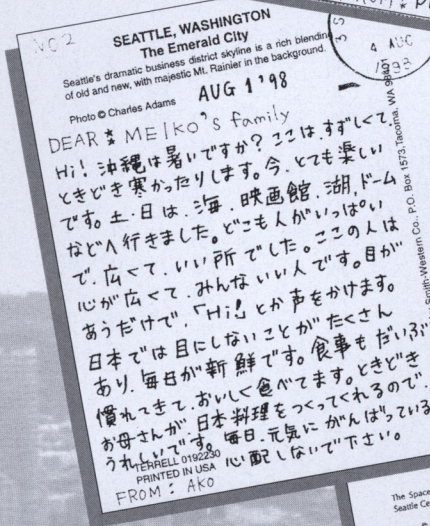
しまだ けんまつ
島田 賢松 教育長



万里崎 亜子さんのホスト・ファミリー



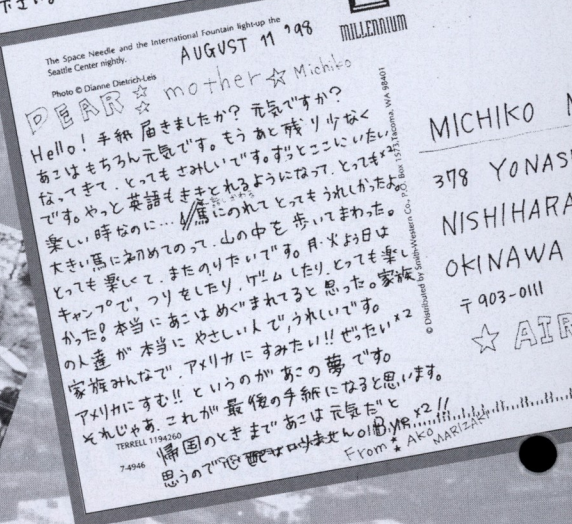
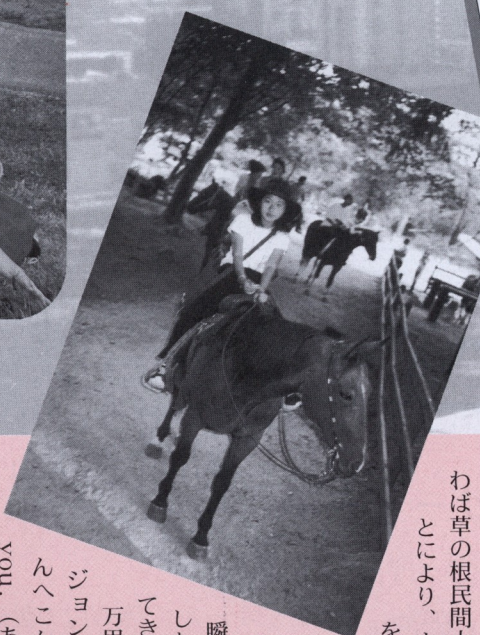
アメリカのディズニーランドで



MEIKO MARIZAKI
378 YONASHIRO
NISHIHARA-TOWN
OKINAWA, JAPAN
〒903-0111



近所の子ともたちと
いっしょに



MICHIKO MARIZAKI
378 YONASHIRO
NISHIHARA-TOWN
OKINAWA, JAPAN
〒903-0111

どの国にも光と影があります。しかし、今彼女たちが影の部分を感じ知る必要はないはずです。偏見や差別、憎しみではなく、理解と信頼をまず築きたいものです。

近年はまれにみる景気低迷による財政難ですが、だからこそ西原町は、二十一世紀に羽ばたく子ども達の育成に力を注ぎたいと考えます。

彼女たちの生き生きとした表情と文章をごらんください。

この子たちが活躍する二十一世紀は、地球が一つであってほしいと切に願ってやみません。

寂しい」と。

万里崎亜子さんを受け入れたホストのピジョンさんは彼女が帰国した後、万里崎さんへこんな手紙を書いています。「Miss you. (あなたに会いたい) あなたがいなくて寂しい」と。

大城百子さんはホームステイ中、アメリカのホームステイ先にあるインターネットの電子メールを使って、手紙では一週間かかるところを瞬時に沖縄の実家とやりとりしてきていました。世界は着々と、ますます近くなってきています。

二十一世紀に活躍する子供たちのために

第二次世界大戦後、文化の再建を目指して角川文庫を発刊した角川源義氏は、その発刊によせて、こうしています。「第二次世界大戦の敗北は、軍事力の敗北であつた以上に、私たち若い文化の敗北であつた。私たちの文化が戦争に対して如何に無力であり、単なるあだ花にすぎなかつたかを、私たちは身をもって体験し痛感した。」

古来、琉球は貿易と外交をととして平和を築き上げてきました。沖縄県は今、その原点に立ち返り、国際交流文化都市の形成を目指しています。

ホームステイは、直接その国・地域の文化に触れ、お互いに相手の国、人のことを学びながら交流する、いわば草の根民間大使です。外国人の家庭で生活することにより、ホストファミリーも日本の歴史・文化を知ることができるわけです。

町史だより

ある人の歴史

町史係 山里 奈美

今回は、九月十一日に町史編集係へ寄贈された資料を紹介します。

資料は、明治二十三年生まれで字兼久出身の新垣盛吉さんが兵役についていた「履歴表」(明治四十二〜大正十年)と、村会議員当選の「告知書」(大正十三年七月一日)の二点です。

「履歴表」は、盛吉さんが機関兵として佐世保海兵団に入団した明治四十二年から大正四年までの現役兵期間と、予定予備役満期の大正十年の履歴が記されています。

入団当時、盛吉さんの氏



村会議員当選の告知書

その間には「(天皇・皇后) 両陛下下ヨリ酒肴料下賜セラル」とか、「獨逸國(ドイツ)ニ対シ戦ヲ宣セラル」という記述もあり、当時の時代背景がうかがえます。

名とは別に族籍「沖縄眞平民」とあります。当時まで平民と士族が区別されていたようです。さらに、背丈がいくらあるとか、肉・顔・色・眉・眼・鼻・口・耳・歯・髪・言語といったチェック項目があり、その評価は「整」とか「並」などと書き込まれています。顔の評価についていたい…?

盛吉さんは五等機関兵からスタートし、大正二年に一等機関兵へとあがってきます。現役兵期間中には軍艦「敷島」や「津軽」「須磨」「桂」に乗船し、主に中国大陸方面の警備を任務としてきたようです。

もう一つの資料は、盛吉さんが兵役を引退した後、西原村会議員に当選した際の「告知書」で、西原村役場の郵便に刷られており、告知者名は当時の西原村長・新川文吉となっています。

現在は選挙管理委員会から告知されるのですが、当時は村長の役割となっていたようです。

盛吉さんが村議をつとめていたことは、町史編集係でも新しい事実の発見となりました。

今回資料を提供していただいた盛吉さんの孫・盛雄さんには大変感謝申し上げます。

このように、一人の人間の歴史から、当時の西原や日本、はたまた世界の歴史がみえてくるのですから、たかが紙切れ一枚なんて思っちゃいけません。みなさんの押入にもこんな資料が眠っていないませんか?

生活改善グループの まーさいびーんどお

＝ぶどう入りアガラサー＝



内藤貞代さんの作品

〒903-0116西原町幸地83番地 ☎098-945-4951

生活改善グループ

■材料と分量

薄力粉 …… 1 kg	重ソウ …… 5 g
黒砂糖 …… 500 g	ベーキングパウダー …… 20 g
水 …… 1,000 cc	干しぶどう …… 200 g
卵 …… 4 個	サラダ油 …… 100 cc

■作り方

- ①ボールに薄力粉・黒砂糖(粉)・重ソウ・ベーキングパウダーを入れて混ぜておく。
- ②①の中に水・油・卵を入れて混ぜる。
- ③②をアルミの容器に70gづつ流し入れる。容器に入れ終わったら、その上に干しぶどうを5・6粒位づつ乗せる。
- ④前もって沸騰させてある蒸器に入れて蒸す。

※ ④は30分位が目安で強火が良い。

いきいき健康フェスタ'98

日時 平成10年10月10日(土) 9時30分～4時(軽スポーツ受付午前9時30分)

場所 西原町民体育館・町民陸上競技場

内容 【健康チェック】受付、午前10時～11時、午後1時半～2時30分

①体脂肪・血圧測定 ②歯科検診・フッソ塗布 ③大腸ガン検診等

【健康相談】 医師・保健婦・栄養士等



【針・灸・あんま・マッサージ施術】無料サービス

【展示内容】①生活習慣病予防 ②母子保健

③学校給食等

【事業紹介及び作品販売】①太陽の会 ②はばたき共同作業所他等

【軽スポーツ大会】シャッフルボード・ニチレクボール

【軽スポーツ交流大会・スポーツ少年団体力測定】

まちにもっと花と緑を！ 10月は都市緑化月間です。

花と緑は、生活に潤いと安らぎを与えます。あなたも花と緑を増やしてみませんか。



安室 儀武 ^{タツアキ}龍昭・綾子さん宅



儀武さん宅 裏庭



小波津団地 松川 清伯・美佐子さん宅



安室 与那城 実・茂子さん宅

お知らせでーびる

お知らせ

行政相談所開設

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

町では、次とおり相談所を開設し、総務庁長官から委嘱された行政相談委員が相談に応じます。

◎とき 十月十二日(月)

午前十時から午後四時まで
(但し十二時～午後二時までは昼食時間のため休みます。)

◎ところ 西原町役場

文化広報課 会議室

行政相談員は、與那嶺絹子さんです。



連絡先
☎九四五
一五五七
(自宅)

総務庁沖縄行政監察事務所

の行政苦情一一〇番

☎〇九八(八六七)一一〇〇

(夜間は留守番電話)

秋の行政相談週間

十月十一日(日)～十七日(土)

町・県民税特別滞納整理月間への協力

町では、毎年増え続ける

町民税に対応するため、町三役を含む管理職で構成する「特別滞納整理班」を設置して、「十月～十二月」に夜間臨戸徴収を実施すること

となりましたので、町民の皆様への納税へのご理解とご協力をお願いいたします。
問い合わせ先

西原町役場税務課

☎九四五・四七二九

臨時福祉特別給付金の支給について

平成十年分所得税等の特別減税に関連し、老齢福祉年金の受給者等及び高齢の

低所得者の生活の安定と福祉の向上並びに低所得の在宅ねたきり老人等に対する在宅介護の支援に資するため、臨時福祉特別給付金が支給されることとなりました。

一、臨時福祉給付金

一万円

二、臨時介護福祉金

三万円

三、臨時特別給付金

一万円

支給基準日

平成十年八月一日

申請締切

平成十年十一月三十日

※申請等、詳しいことについては、西原町役場福祉課

(電話九四五・五三一一)までお問い合わせ下さい。

テレビの映りで お困りでは

十月は「電波障害クリーン月間」です。

電波障害については「沖縄電波障害防止協議会」及

び「放送局」へご相談下さい。沖縄電波障害防止協議会事務局

沖縄郵政管理事務所電気通信監理部電波課内

☎〇九八・八六五・二三〇七

自動車の点検整備の 確実な実施について

沖縄総合事務局では、自動車使用者の皆さんに自動車

の点検整備を確実に実施して頂くため、本年九月か

ら十月までの二ヶ月間を重点期間として関係機関の協

力のもと「自動車点検整備推進運動」を実施いたしま

す。自動車使用者のみな

さまの御理解をよろしくお願ひします。

連絡先 沖縄総合事務局運輸部陸運第二課

☎(代)八六六・〇〇三二

担当 仲嶺・山口

(内線)二二七

土地取引の届出が事前 届出制から事後届出制 へ変わりました

本町で生産される農産物、花卉、果樹、農産加工品、手工芸品、商業工業製品を展示して、広く町民に紹介

催し

西原町産業展示会

詳しいことは、県の土地対策課(☎〇九八・八六六・二〇四〇)又は西原町役場企画財政課企画係(☎〇九八・九四五・四五三三)に問い合わせして下さい。



沖縄県産業まつり

開催日時 平成十年十一月
七日(土)午後二時～午後五時
平成十年十一月八日(日)午前
九時～午後四時
開催場所 西原町民体育館



テーマ…自信を持って言います。私はオキナワン。

―広げようネットワーク―

日時…平成十年十月二十三日(金)～二十五日(日)

午前十時～午後八時

会場…奥武山公園、沖縄県立武道館

沖縄工芸ふれあい広場

展示場 会場を実演の広場、

生活提案の広場、工芸の広

場、体験の広場、お楽しみ

広場、イベント広場などに

分け、暮らしに息づく沖縄

の工芸を総合的に展示紹介

する。

劇場 沖縄の伝統染織物

の素材を用いたファッショ

ンショーを実施する。

日時…平成十年十月十六日(金)

～十月十八日(日)三日間

午前十時～午後七時(最終

日は午後六時)

場所…沖縄コンベンション

センター

問合わせ先 沖縄県工芸産

業課(担当…比嘉、玉城)

☎〇九八―八六六―二七七〇

資金造成映画「どんぐりの家」上映会

長編ドキュメンタル・ア

ニメーション映画を通し町

民の福祉への理解を求め

るとともに、はばたき共同

業所の運営資金の造成を

的とします。

期日…平成十年十月三十一日(土)

時間…一回目 十五時

二回目 十九時

二回公演

場所…西原町中央公民館

入場料

前売り 大人千円

小人六百円

当日 大人千二百円

小人八百円

問い合わせ…はばたき共同

業所 ☎九四五―三六五一

担当…安座間

販売先…西原町社会福祉協

会内はばたき共同作業所

講演会

日時…平成十年十月二十二

日(木)午後六時三十分

場所…西原町中央公民館大

ホール

講師…狩保信子(沖縄県女

性総合センター館長)

テーマ…ジェンダー・フリ

ーを考える

入場無料

※二二スの演奏もあります。



試験

危険物取扱者

試験日時…平成十年十二月

十三日(日)

午前十時開始

受験願書受付期間…平成十年

十一月二日(月)～十一月九日(月)

受験受付場所及びお問い合わせ

(財)消防試験研究センター

沖縄県支部

那覇市旭町十四番地

自治会館五階

☎〇九八―八六七―五三三二

平成十一年度 沖縄県立農業大学校

修業年限及び専攻コース・

定員

■専門課程 園芸課程

〈専攻コース〉

・野菜・花き・果樹

○修業年限 二年

■専門課程 畜産課程

〈専攻コース〉

・肉用牛

○修業年限 二年

願書受付期間

平成十年十二月二日(月)～

受験手続き等の問い合わせ

●農林水産部営農推進課

担い手育成係

☎〇九八―八六六―二三八〇

●沖縄県立農業大学校 教務

☎〇九八―〇五二―〇〇五〇

ウチナー口したい方へ朗報

「聞くことはできるけど喋れない」「全く分からない」など「ウチナー口使えたらな～」なんて日頃思っている皆さんの為に初の「方言講座」開設します。

講師は、ラジオ、テレビ、司会等で、おなじみの**大嶺正廣さん**です。話半学からサン・パチ・ロク琉歌実践やウチナーのことわざ黄金言葉まで講師の大嶺さんが面白く・わかりやすく進めてまいります。多くの受講をお待ちしています。

期間・時間等については左記の講座案内か直接お問い合わせ下さい。

なぜ勉強するの？ 中頭地区少年の主張大会

先月11日に中頭教育事務所において「第13回中頭地区少年の主張大会」が開催されました。本町代表の西原中3年生の城間優香さんが「何のための勉強か？」と題し、「勉強は将来自分が後悔・苦労しないための準備段階なんだと」力強く主張しました。

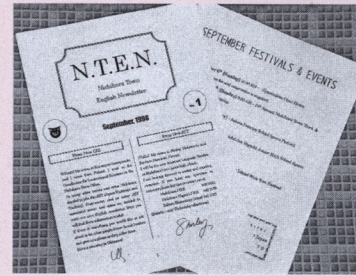
結果は、優良賞を受賞しました。



英語版の情報誌を発行しました

教育委員会では、「N・T・E・N」(Nishihara Town English Newsletter)を9月から毎月発行しました。

英語表記で、主に先月号で紹介しました国際交流員と外国語指導助手のコメントや行政の情報、行事日程等を掲載しており、町内在住の多くの外国人に町行政の周知や地域行事等への参加を促していこうとするものです。同紙は、教育委員会にあります。



日頃の活動成果を披露

町婦人連合会研修会

先日、中央公民館において町婦人連合会(会長 川満ヤス子)の会員研修が開催されました。今研修は初の試みで「技・人との出会い」と題して14の支部会員が一堂に会し、日頃の活動成果を披露しながら会員相互の親睦を目的としており、加工食品や手工芸など様々な作品が所狭しと展示されました。

また、今年度は婦人連合会結成50周年の節目に当たり、資金造成のためのお菓子や飲物の販売も行われました。



多くの会員での賑わい！交流もできました。皆さん上手です。

陸上総合優勝に上原チーム 夏季総合は兼久のV3

(第19回陸上競技大会)

町体育協会(会長 野島英秀)では、先月の20日に陸上競技場において第19回陸上競技大会を開催しました。昨年より多い21のチームが参加し健脚を競いました。その結果、陸上総合優勝には上原チームが、球技をすべて含めた夏季総合優勝には兼久チームが3連覇を果たしました。

	優勝	準優勝	3位
●陸上総合	上原	兼久	内間団地
●陸上男子	兼久	上原	我謝
●陸上女子	内間団地	上原	兼久
●夏季総合	兼久	内間団地	棚原

催し案内

事業名	日時	場所	連絡先	備考
町民体育館無料開放日(毎月第1日曜日)	10月4日(日)10:00	町民体育館	町民体育館	945-8095
西原小・西原東小・西原南小学校運動会	4日(日)	各小学校	各小学校	各小学校
いきいき健康フェスタ	10日(土)9:00	運動公園	町民体育館	945-8095
中頭郡陸上競技大会	11日(日)8:30	北谷町陸上競技場	中頭郡体協	978-6040
家庭教育拡大学級(参加自由)	17日(土)14:00	中央公民館	生涯学習課	945-3655
第9回中部トリムマラソン大会	25日(日)	県総合運動公園	県総合陸上競技場	933-4852
町民体育館無料開放日(毎月第1日曜日)	11月1日(日)10:00	町民体育館	町民体育館	945-8095
西原中学校文化祭	15日(日)	西原中学校	西原中学校	945-5202



生涯学習だより

第30号 平成10年10月1日

 西原教育委員会
 生涯学習課
 TEL.098-945-3655

■学級・講座案内

学級・講座名	内 容	対 象	期 間	時 間	定員	申込期間	備 考	連絡先
乳 児 母 親 学 級	乳児期の基本的な知識を学ぶ	一般	10/13 (火) ～11/24 (火) (7回)	10:00 ～ 12:00	30	10/5 (月) ～ 10/12 (月)		中央公民館 ☎九四五―三六五七
ペン字講座	初歩から応用まで	一般	10/16 (金) ～12/18 (金) 毎週 金 (10回)	20:00 ～ 22:00	30	10/5 (月) ～ 10/14 (水)	講師 文化協会 書道部会長 久高秀山	
方言講座	島うた、狂歌 琉歌を通して 方言を学ぶ	一般	10/20 (火) ～12/25 (金) 毎週 火 (10回)	20:00 ～ 22:00	30	10/1 (木) ～ 10/9 (金)	講師 ラジオ・テレビ でおなじみ 大嶺正廣	
ジョギング& ウォーキング 教室	ウォーキングとジョギングの正しいフォームを修得する	一般 在勤者可	10/19 (月) ～11/20 (金) 毎週 月・水 (10回)	19:30 ～ 21:30	40	10/13 (火) ～ 10/16 (金)	講師 健康増進 センター 金城博文	町民体育館 ☎九四五―八〇九五
ヘルス&ダイ エット 教室	健康とダイエットの正しい知識を学ぶ	一般 在勤者可	10/21 (水) ～11/18 (水) 毎週 水 (5回)	19:30 ～ 21:30	40	10/13 (火) ～ 10/16 (金)	講師 栄養コンサル タント 伊是名加江	
グスク巡り	島尻大里城跡 等本島南部の グスクを巡る	一般	11月1日 (日曜日) 中央公民館発着	8:30 ～ 16:30	40	10/1 (木) ～ 10/28 (水)	講師 文化財保護 審議委員 當眞嗣一	生涯学習課 ☎九四五―三六五五

※プログラムの詳細については、各連絡先にお問い合わせ下さい。

中央公民館945-3657 町民体育館945-8095

研修報告

ヤングネットワーク・ウイング九州'98

八月に九州各県主催のヤングネットワーク・ウイング九州'98 (旧九州青年の船) が行われ、九州各県代表の団員は韓国・中国の青年と交流を行いました。本町からは呉屋 悟 (小波津一四七― 21歳) が参加しました。

ヤングネットワーク・ウイング

'98に参加して

灯台もと暗し

私がヤングネットワーク・ウイング'98に参加した目的は、「地域のために、私に何ができるのか」を考えるためである。

今回の九日間の本研修を参加目的に照らして一言で表現すれば、「灯台もと暗し」である。韓国と中国を訪問したが、どちらも初めて訪れるので見るもの、触れるものと、いろいろな事が新鮮に感じられた。

私の住んでいる地域は、「見慣れていて知っているつもり」だった。だから地域についてあまり関心がなかった。しかし、それはつまり何も分かっていないことである。本研修を通してそのことに気付かされた。

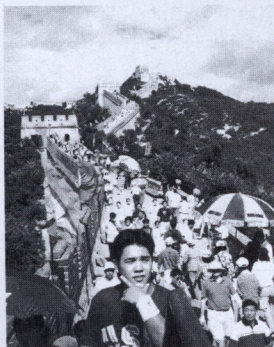
「求めているものは足元に転がっている」、沖縄から離れて初めて気づいたことである。だから地域の歴史や文化について勉強することから始めよう。当たり前のことだが、ようやく分かった。「地域を好きになるために何をしなければならぬか」を。

やるべき事がはつきりした今、毎日がとても充実している。

本研修では、天安門広場や万里の長城に代表される中国の広大さ、辛い食べ物を中心の韓国料理には食文化の違いを感じた。これらほんの一例だが沖縄ではできない様々な体験ができた。

また、県団員をはじめ、九州の人と多くの知り合いができた。ともに笑ったり、泣いたりした。互いの気持ちを分かち合える友ができたこと、それが本研修で得た最高の収穫だと思っている。最後に、これまで述べたように意義ある今回の本研修を単なるおもいでにならないように、地域のために、自分自身のために、そして皆のために出来る範囲で一生懸命努力することをここに誓う。

一九九八年九月十六日(水) 呉屋 悟



万里の長城にて...

5種目で優勝を飾る (中頭郡大会の結果)

◆優勝 バレーボール

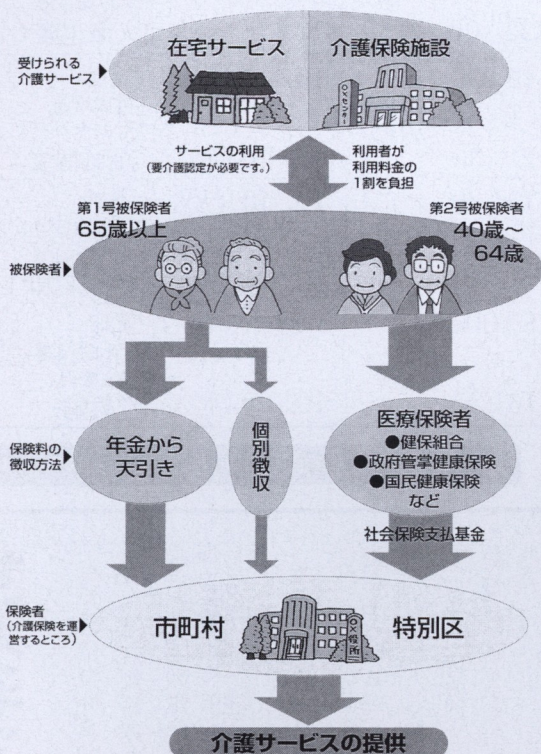
介護保険制度とは？

- 介護保険制度は、介護を社会全体で支え、利用者の希望を尊重した総合的なサービスが安心して受けられる仕組みを創ろうと創設された新保険制度です。
- 「年金保険」「健康保険」「雇用保険」に次ぐ第四番目の新保険制度です。

平成九年十二月九日、「介護保険法」が国会で可決され成立しました。西原町においても、平成十二年四月から施行される「介護保険制度」を順調にスタートさせるため、現在、本格的な準備に取り組んでいます。

介護保険制度のしくみ

平成12年度から実施予定の介護保険制度のしくみを図で示してみました。



自営業の皆さん！国民年金基金で豊かな老後を
国民年金と一緒に便利な口座振替を活用しましょう。

自営業の皆さん！充実した老後生活を送るために、国民年金基金に加入されてはいかがですか。

国民年金基金は、自営業を営む皆さん方が、厚生年金や共済年金に加入できるサラリーマンと同じ水準の年金を受けとることができるように創設された公的な年金制度です。加入された方には税制などの面でさまざまな特典があります。国民年金に加入された方に用意されたこの国民年金基金の加入に

ついて、一度お考えになつてはいかがでしょうか。

老後生活の心強い味方である国民年金基金の掛金は、便利な口座振替となっており、基金加入の機会に併せて国民年金本体の保険料も口座振替にしている方が多いです。

◆お問い合わせは◆

国民健康保険課 年金係 (九四五) 四七九一まで

保健事業日程表

10月

(場所…西原町中央公民館)

2 (金)	子宮・乳ガン検診	20歳以上 (女性)	午後1:30～2:30
8 (木)	三歳児健診	H7.6.11～H7.7.8生れ	午後1:30～2:15
15 (木)	一歳半健診	H9.3.18～H9.4.15生れ	午後1:30～2:15
16 (金)	子宮・乳ガン検診	20歳以上 (女性)	午後1:30～2:30
22 (木)	ポリオ	3ヶ月～7歳半	午後1:00～1:45
23 (金)	子宮・乳ガン検診	20歳以上 (女性)	午後1:30～2:30
29 (木)	ポリオ	3ヶ月～7歳半	午後1:00～1:45

お問い合わせ 町役場保健衛生課 ☎098-945-5013

わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう (町民憲章)